

読書活動推進へ向けた取組

1 学校の概要

①所在地

福島県福島市永井川字北原田 1

②学級数・生徒数

生物生産科 6 クラス、生物工学科 2 クラス、環境土木科 3 クラス、食品科学科 3 クラス、生産情報科 3 クラス 計 17 クラス 538 名 (令和 4 年 8 月 1 日現在)

③学校図書館の蔵書数

18,610 冊 (令和 4 年 4 月 1 日現在)

2 取組内容

①生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組

- ・図書委員による本の紹介・POP 作成 ↓



- ・七夕 (短冊に願い事)、ハロウィン (おばけイラスト)、クリスマス (飾り付け↑) 等、来館者参加型の季節行事
- ・本の福袋 (3 冊セット貸し出しで、当たりが出たら景品)、運試しのくじ引き
- ・投票企画等 (例: 福島県出身の有名人といえど?、2022 あなたの NEWS を教えてください) の実施と関連本の展示



・テーマ別の展示

- メイン (司書のおすすめの 1 冊! ↑
もっと♡福島県など)
- サブ (←春&桜の本、夏の思い出の本、
夜の本、冬支度の本など)

- ・公開文化祭での委員会企画展示
(↓自作動画とPOPによる図書委員お薦め本の紹介、↓手作りのしおりのプレゼント)



- ・直木賞、芥川賞、本屋大賞などの受賞作品やノミネート作品などの紹介と展示
- ・話題の映画やドラマの原作・関連本を紹介
- ・親しみやすい図書館の環境作りのための昼休みのBGM
- ・コロナ対策として閲覧用机にパーテーション設置、館内や書籍の消毒
- ・リーディングトラッカー（読書補助具）の紹介と貸し出し

②学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

- ・国語科と連携して新入生図書館オリエンテーション（4月）→
- ・図書館利用案内配付（1年生全員、2、3年生クラス掲示用）
- ・朝の読書（年7週／朝10分間／各クラス朝読BOXに40～50冊保管）



- ・「多読賞」の表彰（年間50冊以上貸し出しの生徒）

③読書活動の質の向上へ向けた取組

- ← 国語の授業で扱った作者の他の作品や関連本の紹介、展示（夏目漱石、大江健三郎など）
- ・進路指導部との連携（4年生大学理系学部への進学希望者への必読図書のリスト作成と紹介）
- ・授業やLHRでの図書館利用

④その他、読書活動推進へ向けた取組

- ・GoogleClassroom 図書館の新設・運営（図書館だより、新着図書等の情報発信）
- ・図書館だより（年10回）、図書館報（年1回）における、生徒・教職員からの本の紹介
- ・新着図書リストを毎月発行
- ・生徒昇降口の掲示板を活用しての新着図書案内
- ・福島県立図書館、福島市立図書館からの資料借受
- ・図書館前廊下における、廃棄資料（朝読文庫、雑誌）の譲渡
- ・生徒、教職員からのリクエスト本の受付
- ・情報コーナーへの新聞記事掲示（本校生徒の活躍）



↑ 図書館利用風景



< 『推し』の世界を甘く見てはならぬ…。 >

理科 半沢まどか

新年度がスタートしてはや一か月が過ぎました。連休で心と体にたっぷり栄養を補給して休んで、さあ次のステップへ！ …と思っても、なかなかいつものペースに戻らず、体やメンタルに不調を感じる人もいます。十分な栄養と睡眠を摂って体調を整えつつ、自分が楽しめる趣味や好きな事に打ち込んで自分を癒してください。ストレスなこのご時世、自分が楽しめることが一つでもあることは大切だと感じています。何かに夢中になっている人を見ていると、自分がこれまで知らなかった新しい発見があるし、他人がどんなものに、どんな熱量で向き合っているのかを知ることも楽しいものです。

最近、生徒の皆さんから「先生の『推し』って何ですか？」と聞かれることが増えました。これまで『推し』がどんなものかわからないくせに知ったかぶりをして、聞かれたそのタイミングで頭に思い浮かんだ自分の好きなものを答えていましたが、これを機に調べてみました。

推し【読み方：おし】人やモノを薦めること、最も評価したい・応援したい対象として挙げること、または、そうした評価の対象となる人やモノなどを意味する表現。近年の美少女アイドルグループのファンの中では自分の一番のお気に入り(のメンバー)を指す表現として『推し』と表現する言い方が定着しており、昨今ではドルヲタ界隈の用語の枠を超えてアニメキャラや球団を対象に「同様のものの中ではこれが一番好き」という意味合いで広く用いられるようになりつつある。(実用日本語表現辞典より)

…そうか、推しというのは、自分が好きなものを指すのではなく、人にお薦めしたくなるような対象のことなのか。自分が考えていた『推し』とは、少々ズレていたようです。しょんぼり。

それならば！私がかつて出会った中で一番強烈な『推し活』をしている人を紹介したいと思います。その方は名はセオドア・グレイ。彼は世界でも有名な元素コレクターで、物理学の法則と人間の法律が所持を許すという意味で所持可能なすべての元素を代表する約 2300 点の品(研究機関や博物館レベルの品々)を集めることに成功しました。しかも、今から 20 年も前です。さらに彼のすごいところは、それらの品々を保管・展示するために、周期表をかたどった多くの箱が付いていて、その箱の中にそれぞれの元素を収めることができる木製の机まで作ってしまったのです。自分の『推し』の存在を知ってもらうために、そこまで…！

この活動が世に認められ、彼は 2002 年に「イグノーベル賞(化学賞)」を受賞しています。そんな彼が書いた本『THE Elements 世界で一番美しい元素図鑑』は、図鑑でありながら、解説文がとてもユニークなのです。図鑑というと、難しい言葉や専門用語が並んでいるものですが、この図鑑の解説文・紹介文には彼の元素に対する熱い思いがユニークな言葉でつづられています。学校の図書館にありますので、ぜひ一度ご覧ください。

(裏 面)

ビブリオバトル出場者募集!!

ビブリオバトルとは？

おすすめの1冊を持ち寄り、本の魅力を紹介し合う書評ゲーム(知的書評合戦)です。1人5分間で本を紹介し、全ての発表終了後に「どの本が一番読みたくなったか」を基準に投票を行い、「チャンプ本」を決めます。

百聞は一見に如かず! YouTubeでご覧あれ!



第6回福島県大会(中選り予選)	第6回福島市ビブリオバトル
開催日時: 9月4日(日) 13:00	開催日時: 8月7日(日) 13:30
場所: 労働福祉会館(郡山市)	場所: こむこむ館1F(福島市早稲町)
申込メチ: 7月29日(金)	申込メチ: 6月16日(木)必着
申込方法: 学校図書館へ申し込む	申込方法: 学校図書館に連絡後、市立図書館へ直接申し込む
※各校3名まで	

★県と市の両方の大会に申し込むことができます。

申込用紙は福島明成図書館で郡司先生か司書から受け取ってください。

「朝の読書」が始まります♪

第1回朝の読書週間 5月27日(金)から6月2日(木)
朝8時40分~50分までの10分間

全校一斉の読書タイムです。ふだん本を読む習慣がない人もこの期間は読みたい本を見つけて読んでみましょう。各クラスの朝読用文庫をどうぞご利用ください。もちろん、自分で準備してもいいですし、図書館から借りてもいいですよ。



図書館に入っすぐの場所に進路関係図書コーナーがあります

「なるにはBOOKS」や「仕事図鑑」など、どんな仕事があるのか、どうしたらなるのかを知るための本があります。また、進学を希望している人は、小論文対策のためにも、本を読んで知識を蓄えましょう。

* 進路指導部発行の「進路の手引き」に掲載されている推薦図書は、背表紙に青シールを貼りましたので、目印にしてください。